

後期初完封 浮上のキツカケ掴む

駒澤大学 2-0 拓殖大学

先制点を挙げた伊藤(左)と喜ぶ
碓井(右) (撮影:森下 和貴)

10月21日 13:50 法政大学城山サッカー場

駒大 **2** (1-0) **0** 拓殖大
(3位) (1-0) (8位)

得点者 (アスト)

[駒]22分:伊藤(碓井)
[駒]91分:湯澤

KOMAZAWA	TAKUSYOKU
GK①大石健太(3)	GK⑫大坪倫之(3)
DF⑯柳川剛輝(1)	DF⑯西本龍平(3)
DF④三澤祥馬(4)	DF④安良田恭平(4)
DF③伊藤慎人(2)	DF⑬菊野太紀(2)
DF③田中雄一(3)	DF⑥大橋康史(4)
MF⑥若山僚太(3)	MF⑩柴田隆太郎(4)
MF⑧碓井鉄平(4)	(85分)⑫末松 光 (2)
MF⑦奥村 情(4)	MF⑬川崎圭亮(1)
(89分)⑫荒井裕介 (4)	MF⑯片 慎吾(1)
MF⑪湯澤洋介(4)	MF⑱長沢康平(3)
MF⑯中村 俊(1)	(45分)⑬木野大輔 (3)
(73分)⑪小牧成互(2)	MF⑱内野裕太(3)
FW⑤宮城雅史(4)	FW⑪本間優之(4)
(56分)⑫小牟田洋佑 (2)	(66分)⑫河野直登(2)
S U B	S U B
GK⑫檜山昇吾(3)	GK⑫小林将也(3)
DF②友廣壮希(3)	DF⑯小島俊貴(1)
DF⑯嶋谷昇大(1)	MF⑯小野俊樹(3)
MF⑯立石忠之(1)	MF⑯谷川貴也(1)
MANAGER	MANAGER
秋田浩一	玉井 明

[シュート]6:13 [GK]7:11 [CK]2:9 [直接FK]19:20
[間接FK]5:2 [主審] 小河原 啓太 [観衆]約285人

警告(C)/退場(S)

[駒]46分:柳川剛輝(C)
[駒]46分:宮城雅史(C)

※データの左側が駒大

気持ち見せたサッカー 次節勝利で2位浮上へ

前節、まさかの逆転負けを喫した駒大は、ディフェンスの選手を3人入れ替えて試合に臨んだ。

前半は開始2分に左サイドを突破され、ピンチを迎えるが、駒大も湯澤のキレの良いドリブルで攻め込むなど、一進一退の攻防が続いた。駒大はなかなか前線でボールを収めることができないでいると、相手に突破を許す場面も見られ、さらには柳川にイエローカードが提示されるなど、決定機を作れない。しかし、こぼれ球からの碓井が放ったロングシュートを皮切りに試合が動き始める。すると22分、碓井がゴール前に送ったフリーキックをリーグ戦初出場の伊藤が頭で合わせ先制点を獲得。先制された拓大は、点を奪うべく攻め込んで来るが、主将の三澤と伊藤のコンビを中心に体を張った守備で堅守。ロスタイムには、左サイドを崩されピンチを迎えるが、キーパー大石のファインセーブが功を奏し、前半は1-0と先制したまま終了した。

後半開始直後から拓大が攻め上がってくる。スペースをうまく使ってパスを回す拓大に対して、なかなか

かマークに付き切ることができない。大石も後ろから賢明に声を出してディフェンスをフォローするが、拓大の勢いは止められない。すると、53分、56分とシュートを打ち込まれ、これがバーやポストに当たり運良く難を逃れた駒大だが、まだ拓大の攻撃は衰えない。それでも、相手のコーナーキックのこぼれ球からのシュートなど、チャンスと言うチャンスがこの日絶好調の大石がすべて守りきる。この苦しい時間を何とか乗り越えた駒大は73分に小牧を投入すると、徐々にボールを持つ時間が長くなる。勝利を決める追加点が欲しいところで、若山のロングシュート、さらには小牧の相手ゴール前に迫るプレー、湯澤がペナルティーエリア内からシュートを放つが、拓大の体を張った力強いディフェンスを崩すことが出来ない。しかし、後半ロスタイム、小牧が再び攻め込み、放ったシュートを相手キーパーが弾くと、こぼれ球を胸で拾った湯澤が待望の追加点を挙げ2-0で勝利。

次節は2位浮上をかけて負けられない一戦になる。

(鎌田 航平)